



遣伯使見聞録



Cool! (かっこいいね)・・・英語でも Cool!

ある学校訪問の日「今日は市長さんも来る」と言われました。ブラジル通信 No.7 で紹介したあのTシャツ、ジーンズ、入れ墨の若い市長さんです。市長さんが学校訪問するのは初めてだそうです。全校児童が集まる体育館に行くと驚きました。ギター片手に、子どもたちに話しかけていました。

「みなさん暑いですか？暑かったら、木を植えましょう。お父さん、お母さんに言って、たくさん木を植えてください」「先日たくさん雨が降りました。すると、水たまりができて、デング(蚊)が発生します。気をつけましょう。」そう話すと、いきなりバンド仲間とのコンサートが始まりました。子どもたちは、もうノリノリです。子どもたちの心をつかむかっこいい市長さんの学校訪問でした。



10月30日(水)

CLEMENTE NIEHUES 校 ⇔ 牟呂小学校

DEUSDETE F.C. NETO 校 ⇔ つつじが丘小学校



10月31日(木)

MARIA S. BACK 校 ⇔ 幸小学校

ELZA G. CASELLI 校 ⇔ 汐田小学校



いい気になるな!! ～ナッツコラム～

パラナバイ滞在もう3週間が過ぎた。学校では「日本語でサインを書いてくれ」なんてせがまれる。スーパーに買い物に行くと、子どもから「Professor de japonês (あっ日本人の先生だ)」なんて声をかけられる。たぶん学校で見かけたんだろう。ナッツはうれしそうに「boa noite (こんばんは!)」なんて答えてる。ちょっと有名人になった気分にいるけど、日本人が珍しいだけですよ。

パラナバイはマリンガに比べて、日系人が少ない。だから余計に目立つ。ナッツは、一応それを自覚していて、赤信号は必ず渡らないようにしている。「ああ、日本人も赤信号でも渡るんだ…」と思われたくないからね。(ナッツの腕時計より)

